

[トップ](#) > [プレスリリース](#)

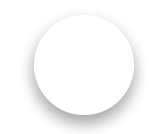
Ad

# 卓越したEU産トマト保存食品 レッドゴールドフロムヨーロッパで寒い季節も暖かく

2024.1/12 09:45

[プレスリリース](#)

×



**RedGoldFromEurope**

The Art Of Perfection. Preserved For Your Table.



2024年1月12日 東京 ヨーロッパ産トマト缶で作るnewトマトスープレシピ

ナポリ、イタリア, 2024年1月12日, /PRNewswire/ -- 寒い日に湯気のたつ温かいトマトスープが飲みたくても、新鮮なトマトが手に入らないかもしれません。そんな時にはトマト缶という便利な材料でこの簡単なスープが作れます。

【画像: <https://kyodonewsprwire.jp/img/202401125233-O1-81xoWtCR>】

私共のトマトは、地中海の太陽の光が降り注ぐ完熟のピークに収穫されるので、美味しさは格別です。多くの野菜は生で食べるのが一番ですが、トマトは生るときよりも缶詰にした方が高レベルのリコピン(抗酸化物質)を摂取できます。

この簡単なスープレシピは、オーガニックトマト缶とクラシックな野菜のソテーを組み合わせ、味の層を作り出しています。トマトペーストをキャラメリゼすると、スープに素晴らしい深みが生まれます。

簡単トマトスープ

材料：6-8人分

皮をむき粗みじん切りにした人参 大3個

粗みじん切りにしたセロリ 2本

エクストラバージンオリーブオイル 70ml + 食前にかける分

塩 大匙1と1/2

トマトペースト 大匙2

皮むきホールトマト缶（漉さないでジュースごと） 400g × 2個

水 600ml

グラニュー糖 小匙1/2

粉末黒胡椒 小匙1

唐辛子フレーク 一つまみ（お好みで）

仕上げ用フレッシュバジル（お好みで）

作り方:

1. フードプロセッサーで、玉ねぎ、人参、セロリを粗いペースト状になるまで攪拌します。
2. 大鍋にオリーブオイルを入れて中火にかけ、熱したら①のペーストと塩を加え、約10分、きつね色になるまで頻繁にかき混ぜながら調理します。
3. 中火にしてトマトペーストを加え、2分間かき混ぜます。
4. トマト缶と水を加えてかき混ぜます。弱火にして10分間、もしくはトマトが煮崩れ始めるまで煮ます。
5. 黒胡椒、グラニュー糖、唐辛子フレーク（お使いになる場合）を加え、木のスプーンでトマトを潰しながらよくかき混ぜます。トマトをつぶし続けながら、さらに20分間煮込みます。最後に調味料で味をととのえます。

6/24/24, 7:08 PM ⑤をブレンダーに移し、滑らかになるまで攪拌します(又は、スティックブレンダーで鍋の中で処理)。

7. お好みにフレッシュバジルを飾り、オリーブオイルを振りかけてお召し上がりください。

Enjoy. It's from Europe!

更なる情報はこちらから:

<https://www.redgoldfromeurope.jp/>

【画像: <https://kyodonewsprwire.jp/img/202401125233-O2-QUCJ52EZ>】

写真 - [https://mma.prnasia.com/media2/2186813/VISUAL\\_ASIA.jpg?p=medium600](https://mma.prnasia.com/media2/2186813/VISUAL_ASIA.jpg?p=medium600)

写真 - [https://mma.prnasia.com/media2/2186815/Footer\\_JP.jpg?p=medium600](https://mma.prnasia.com/media2/2186815/Footer_JP.jpg?p=medium600)

(日本語リリース: クライアント提供)

PR Newswire Asia Ltd.

【画像: <https://kyodonewsprwire.jp/img/202401125233-O3-W8OBZ2qq>】

PR Newswire

1954年に設立された世界初の米国広報通信社です。配信ネットワークで全世界をカバーしています。Cision Ltd.の子会社として、Cisionクラウドベースコミュニケーション製品、世界最大のマルチチャネル、多文化コンテンツ普及ネットワークと包括的なワークフローツールおよびプラットフォームを組み合わせることで、様々な組織のストーリーを支えています。 [www.prnasia.com](http://www.prnasia.com)

[>プレスリリース詳細へ](#)

本コーナーに掲載しているプレスリリースは、共同通信PRワイヤー社から提供を受けた企業等のプレスリリースを原文のまま掲載しています。弊社が、掲載している製品やサービスを推奨したり、プレスリリースの内容を保証